

決算報告書

第4期(平成27年度)

自 平成27年4月 1日
至 平成28年3月31日

公立大学法人京都市立芸術大学

決算報告書

(単位:百万円)

区 分	予 算 額	決 算 額	差 額 (決算-予算)	備 考
収入				
運営費交付金	1,496	1,496	0	
補助金収入	3	11	8 (注1)	
授業料等収入	693	689	△4 (注2)	
受託研究等収入及び寄附金	23	32	9 (注3)	
その他収入	22	20	△2 (注4)	
目的積立金取崩	13	0	△13 (注5)	
計	2,250	2,248	△2	
支出				
人件費	1,717	1,628	△89 (注6)	
教育研究費	373	362	△11 (注7)	
受託研究費及び寄附金事業等	23	31	8 (注3)	
一般管理費	137	185	48 (注8)	
計	2,250	2,206	△44	

本表は、当法人の予算の区分に従い、当初予算額と決算額(予算執行額)を表示し差異の説明をしています。従って、財務諸表とは科目表示や算定条件が異なります。

※予算と決算の差異について

- (注1) 補助金獲得金額の増によるものです。
- (注2) 入学志願者数が減少したことによる入学考査料の減や入学者における市内出身者の割合が増加したことによる入学料の減によるものです。
- (注3) 受託事業収入の増によるものです。
- (注4) 公開講座収入や演奏会収入などの減によるものです。
- (注5) 施設修繕費などへ充当するために目的積立金の活用を予定していましたが、中期計画期間中における施設修繕計画などを考慮し、27年度は取崩を見合わせることにしたものです。
- (注6) 給与改定による人件費負担の増加があるものの、退職給付費用の減少、教員の欠員、事務局組織の見直し、人材派遣導入による業務の委託化などにより、減となるものです。
- (注7) 光熱費支出の減や研究経費の減などによるものです。
- (注8) 施設維持管理に係る修繕費の増や人材派遣への切替による業務委託費の増などによるものです。